

剪定屋便り

vol,1 常緑樹

剪定屋 安行椿の稲垣です。

お庭の樹の管理を
ご自身でやられている方の

情報をお伝えする

「剪定屋便り」

よろしければご覧ください。



春になって存在感が増す常緑樹

春になって常緑樹の枝が伸びると
樹の存在感に圧倒されることがあります。
その場合、新しく出てきた枝が柔らかい時期に
剪定すると比較的簡単に作業ができます。

枝を処分する際、枝が柔らかいため
ゴミ袋が破けにくいということもあり、
ご自身で剪定をされている方は
このタイミングで切る方も多くいらっしゃいます。

太めの枝が気になる場合は夏前に

お庭のお手入れはお盆前と年末に行う場合が
多いと思います。

ただ、その時期にバツサリと常緑樹を剪定すると
樹が痛む原因にもなります。

そのため、太い枝が気になる場合は、
葉がしっかりと緑色になってから梅雨までの間に
剪定を済ませておくと樹の状態を
維持しやすくなります。



この時期おすすめのお手入れ道具 「家庭用噴霧器」

5月以降の庭作業の天敵は、
椿やサザンカ等につくチャドクガの幼虫。
毛に触れると激しい痒みを伴う湿疹が
出るため厄介ですよ。

ホームセンターで購入できる噴霧器を使用
すると背丈程度の木はご自身で消毒が
簡単にできるのでおすすめです。

